<u>デイリーレポート</u>

船長署名 7. 600000

船名	大 島 丸		情報発信日時			2025	年	11	月	11	日	12	時	00	分
現在位置	航海中		時	分		概位									
		<lat.< td=""><td></td><td>_</td><td></td><td>N/S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>		_		N /S	Lo	ng.			-			E/	₩ >
	停泊中	12	時	00 分		概位				阪神港神戸区					
		<lat.< td=""><td>34</td><td>- 4(</td><td>0.7</td><td>N/S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td>13</td><td>35</td><td>-</td><td>12</td><td>2.4</td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>	34	- 4(0.7	N /S	Lo	ng.	13	35	-	12	2.4	E/	₩ >
	錨泊中		時	分		概位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>N/S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>		-		N /S	Lo	ng.			-			E/	₩ >
	操業中		時	分		概位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>N/S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>		-		N /S	Lo	ng.			-			E/	₩ >
	観測中		時	分		概位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>N/S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>Ε</td><td>₩></td></lat.<>		-		N /S	Lo	ng.			-			Ε	₩>
本船状況気象海象	針路:	-	度	船速:	-	ŀ	κt	天候	:	(С			(
	風向:	NNW		風速:	5.0) m	/s	視界	:	7	7	涅	里	(
	波高:	0.1	m	風浪階級	: :	1	うねり			級:	1				
乗船者 状況	乗組員	現在員:		19	名	健康	状態	:		良好			不良	_	
		摘要:													
	生徒	現在員:		12	名	健康	状態	:		良好			不良	_	
		摘要:													
	指導教官	現在員:		3	名	健康	状態	:		良好			不良	_	
		摘要:													
	アト゚ パ イサ゚ − スタッフ	現在員:		1	名	健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:													
○★ 似 新。	主名														

○本船動静

・11月11日08時55分阪神港神戸区入港

【学校側コメント】

昨日は強風域の紀伊水道南部から友が島水道を通過して神戸沖に投錨しました。

本日も入港後に船長や航海士の方々の講義があります。こうした座学で学んだことを実際の航海実習 の中で活かし、如何に自分のものにするかが大切になります。神戸からは瀬戸内海を航海します。学び 取ることは沢山あります。瀬戸内海は日本でも有数の船舶交通量が多い水域です。船舶交通の安全を図 るため、狭い水域には航路が設定されています。特別な交通ルールもあります。設定された航路を知 り、交通ルールを理解し、船舶を安全に運航する。そのための座学であり、それを活かすために実技実 習を行い、実習生のために大島丸は運航されています。その意味を理解して勉学に励み知識と実技を習得 して欲しいと思っています。